

公益社団法人調布青年会議所 2026 年度  
ココロヒロガル渉外委員会 運営方針

副理事長 嶋田 健人  
委員長 鈴木 孝之  
副委員長 喜多 雄章

■委員会テーマ

きっかけを創り、縁を紡ぎ、心を拓げる。

■委員長所信

人は、人との出会いで磨かれます。青年会議所には多くの成長機会がありますが、「誰かと出会う」機会を大切にすることが、成長へつながる大きな道であると信じます。

当委員会では、メンバーが「人と出会う」ためのきっかけを創出致し、地域の皆さまや関係団体との関係性が深まることを目指します。

3月のシニアクラブ合同例会においてはシニアクラブの先輩方との懇親を深め、さらなる信頼関係を構築することで、現役のJC運動を引き続き応援頂ける環境をつくります。

調布市福祉まつりへの参画においては、その準備段階から地域の皆さまと連携し、関係と信頼が深まるように努めます。

また、調布青年会議所のメンバーが各種大会への参加を通して「人と出会い」、より多くの学びを得られるよう、動員につなぐための紙面コンテンツを作成します。

理事長方針にもあるとおりメンバー各々が“自分軸”を持てるよう、当委員会は様々なきっかけを創り、縁を紡ぐことで、JC運動を通して皆の心が拓がることを目指し、想いの連鎖へとつなげてまいります。

■担当事業など（予定）

●シニアクラブ合同例会の開催 【3月例会/共益事業】

○その他事項

- ・第49回調布市福祉まつりへの参画【12月/公益事業】
- ・各種大会などへのLOM内調整及び設営  
（京都会議、東京ブロック大会、サマコン、全国大会、関東地区大会、ASPAC、世界会議など）
- ・友好LOMとの連携

■最後に

一人で作業する人をつくらず、「みんなで楽しく」おこなえる委員会運営を目指します。